

申請者	学科名	造形デザイン学科	職名	准教授	氏名	中西 俊介
調査研究課題	SOJA イルミネーション 2015 における新規作品モデルの研究開発					
調査研究組織	氏名	所属・職		専門分野	役割分担	
	代表	中西俊介	造形デザイン学科・准教授	グラフィックデザイン	調査、制作、スケジュール管理	
	分担者	真世土マウ	造形デザイン学科・准教授	セラミックデザイン	学生への技術指導	
調査研究実績の概要  〔地域貢献への反映を踏まえて記述のこと〕	<p><b>【研究目的】</b> 総社市役所の主催により、毎年12月1日からクリスマスまでの期間で、総社市の夜を彩るイベント「SOJAイルミネーション」が実施されている。総社市民だけでなく、県外からの参加もあり、年々その規模も大きくなっている。本研究では、イルミネーションイベントの現状調査をした上で、SOJAイルミネーション2015にとって新規性が高く、総社市の特徴を生かしたイルミネーション作品モデルを制作することを主たる目的としている。また学生と共に制作することで教育的成果も期待でき、講師を招いたワークショップを通じて情報をSNSに配信し、イベントについての広報効果も同時に得ることを念頭に置いている。</p> <p><b>【調査研究活動の成果】</b> 本研究では以下に挙げる4つの調査研究を行うことにより、総社市の特徴を持ったイルミネーション作品モデルを制作し、独創性の高いイルミネーションイベントの将来的な実現を目指すこととした。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. イルミネーションイベントの現状調査（担当：中西・真世土）</li> <li>2. イルミネーション作品モデルの制作（担当：中西・真世土）</li> <li>3. SOJAイルミネーション2015の広報物の制作（担当：中西）</li> <li>4. 観客の行動調査（担当：中西）</li> </ol>					

<p>調査研究実績の概要</p> <p>（地域貢献への反映を踏まえて記述のこと）</p>	<p>1. イルミネーションイベントの現状調査        残念ながら多くのイルミネーションイベントの点灯時期（11～12月）と本研究の制作時期が重複してしまい、満足な調査を行うことができなかった。1月以降に、以下の調査を行った。        ・六甲山光のアート 「Lightscape in Rokko」        1000万色以上の色彩表現ができる最新のLED照明を使って、自然光に近い光で展望台全体を覆うフレームを内側から照らす光のイベント。ライティングデザイナーの伏見雅之氏による演出で、六甲山の四季を巡る風をライティングで表現している。</p> <p>2. イルミネーション作品モデルの制作        学生と共に以下の3点の作品を制作した。        ①マジックランタン        直径1.2mのマジックランタン（大走馬灯）を制作し、駅階段下に設置した。筐体を教員が制作し、絵の部分を学生が担当した。        8回転/分で回転し、白熱灯の優しい光で周囲を照らし、子どもに好評を得た。また会期中に駅利用客に絵を描いてもらい、会期後半にその絵を加工して走馬灯に利用した。</p> <p>②ゆらぎの風景        学生が撮影した総社の風景映像を、亀井岳氏のワークショップにより編集加工した。作成した映像をプロジェクタを使って投影し、水を通すことで揺らいだ映像を地面に映した。</p> <p>③顔の風景        総社の小学生に友達の顔を描いてもらい、その絵を拡大して暗闇に設置。スポット光により暗闇に中でひとりひとりの顔が浮かび上がるように制作した。</p> <p>以上の3点をイベント期間（11/30～12/24）に総社駅構内に設置し、市民から好評を得た。展示終了後、総社市長より感謝状を授与された。</p> <p>3. SOJAイルミネーション2015の広報物の制作        今年度は広報物を制作しないことが総社市役所で決定したため、残念ながら断念した。</p> <p>4. 観客の行動調査（担当：中西）        タイムラプスカメラを利用して実験的な撮影を行ったが、公共空間であるため、会期中を通じた撮影は断念した。</p> <p>【考察と今後の展開】        研究の結果、以下の結論を得た。        1. SOJAイルミネーションは市民参加型のイベントであるが、全国的にはより専門性が高く、高度な表現のイルミネーションイベントが増加しているため、内容的に見劣りすることは否めない。本イベントを今後も継続的に実施するためには、技術的、金銭的なサポートを行政、地元企業が行う必要がある。        2. SOJAイルミネーションの全体テーマが曖昧であるため、強いテーマ性を明確に打ち出す必要がある。イルミネーションに限らず、光を使ったイベントにシフトした方が個性を明確化でき、他との差別化を図れることを総社市役所に提案していく。</p>
<p>成果資料目録</p>	<p>写真資料（A4）1点</p>